

三重でしか聴けない真夏のオーケストラの祭典!

日本センチュリー交響楽団

Japan Century
Symphony Orchestra

進化し続ける飯森&センチュリー響!

三浦一馬が贈る熱狂のピアソラ!

Program

- ビゼー:アルルの女 第2組曲
- ピアソラ:バンドネオン協奏曲「アコンカグア」
- シャブリエ:狂詩曲「スペイン」
- ラヴェル:スペイン狂詩曲
- ラヴェル:ボレロ

Norichika Jimori

©山岸伸

Kazuma Miura

飯森範親

指揮

三浦一馬

バンドネオン



7/21

三重県文化会館 大ホール

15:00開演(14:15開場)

問い合わせ:三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122

【仮設車椅子席】1階最後の車椅子スペースとは別に24列3番~14番に車椅子席を設けます。3月6日(火)・7日(水) 10:00~17:00に専用電話059-233-4040へご予約ください。当日車椅子利用の方に限らせていただきます。(介助目的の1名のみ同時予約可 ※隣の席に限る)
 【託児サービス】対象:生後3ヶ月~就学前のお子様 有料/1名につき1,000円(税込)おやつ付き公演2週間前までにチケットカウンターへお申し込みください。
 【注意事項】※未就学児のご入場はお断りいたします。※開演後のご入場はお断りする場合がございます。※駐車場が大変混雑いたしますので、なるべく公共交通機関でご来場ください。※開演35分前に津駅西口発、終演後に津駅西口行きの臨時バスを運行いたします(有料)。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合がございます。

主催:公益財団法人日本センチュリー交響楽団、三重県文化会館 [(公財)三重県文化振興事業団]、レディオキューブFM三重

全席指定(税込)
 S席4,500円 A席3,500円 B席2,500円
 シアターメイッツ優先予約:3/8(木)~3/10(土)
 一般発売:3/14(水)



チケット取扱い
 三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122
 エムズネット 三重県文化会館WEBチケットサービス
 チケットぴあ (Pコード:108-487) TEL0570-02-9999
 ローソンチケット(Lコード:43994) TEL0570-084-004
 センチュリーチケットサービス TEL06-6868-0591
 三重県内レコード商組合加盟店 等

三重でしか聴けない真夏のオーケストラの祭典!

ビゼー、ピアソラ、シャブリエ、ラヴェル、色彩豊かなオーケストラの響きをお届けする真夏のオーケストラの祭典。首席指揮者の飯森範親と日本センチュリー交響楽団の歩みも今年で5年目を迎え、ハイドンマラソンなどに取組むことで、益々磨きがかかっているオーケストラの音色にもご注目。バンドネオン協奏曲では、今最も勢いのあるバンドネオン奏者三浦一馬がソリストを務めます。三重県文化会館のワンコインコンサートに登場し、熱狂的な演奏を届けてくれた彼の音色は、オーケストラと組み合わせることでどのように聞こえるのか。ぜひ、お楽しみください。

飯森範親 Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年に東京交響楽団の専属指揮者に就任。以来、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK交響楽団定期でのマラー：交響曲第1番は、日本人指揮者として唯一の年間ベスト10コンサートに選出された。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響、モスクワ放響、北西ドイツ・フィル、デュッセルドルフ響、ドルトムント・フィル、バーゼル響、チェコ国立ブルノ・フィル、チェコ国立モラヴィア・フィル、ホルナル響、アルトゥール・ルービンシュタイン・フィルなど世界的なオーケストラに客演を重ね、01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に着任。日本ツアーを成功させるとともに、ベートーヴェン交響曲全集をリリース。同オケとは2017年5月にはミュンヘンのヘルクスザールを始めドイツ国内のツアーにて指揮。また、同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕定期公演を指揮し成功を取った。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。

現在、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。

07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げている。08年にはアカデミー賞映画「おくりびと」にも出演するなど、「飯森&山響」コンビのエネルギッシュな活動はいま大きな注目を集め、2011年には山形県より齋藤茂吉文化賞を受賞。2012年 東京交響楽団との《レスピーギ：交響詩「ローマの松」「ローマの噴水」「ローマの祭り」》はレコード芸術誌特選盤、2015年日本センチュリー交響楽団と収録を行った「マラー：大地の歌」「ハイドン交響曲集vol.1」はレコード芸術誌特選盤に選出。2016年には世界的に数少ない日本初の「モーツァルト交響曲全集」を山形交響楽団と収録し第55回レコード・アカデミー賞(特別部門 企画・制作)を受賞。また、日本初演となった東京交響楽団定期公演との「ボポー作曲交響曲第1番(ライブレコーディング)」は、オクタヴィアレコードよりCD発売され、レコード芸術誌、朝日新聞 for your Collection両特選盤に選出された。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©Ryo Kawasaki

三浦一馬 bandonion

1990年生まれ。10歳より小松亮太のもとでバンドネオンを始める。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユリー・バシュメットら世界的名手と共演し、大きな話題と絶賛を呼んだ。

2015年3月出光音楽賞(2014年度)を受賞。

バッハからガーシュウィンまでを編曲・演奏するなど、既成の概念にとらわれない意欲的な取り組みや、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的な活動 ぶりが2010年9月NHK「トップランナー」に取り上げられ、再放送となる反響を呼ぶ。コンサート活動の傍らテレビやラジオ出演も多数。

2007年、井上道義指揮・神奈川フィルハーモニー管弦楽団《マルコーニ：Tangos Concertantes》日本初演をもってオーケストラ・デビュー。以後、大植英次指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団、アロンドラ・デ・ラ・パラー指揮・東京フィルハーモニー交響楽団、飯森範親指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団、藤岡幸夫指揮・関西フィルハーモニー管弦楽団、高関健指揮・京都市交響楽団、井上道義指揮・札幌交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等と共演を重ねている。

CDはどれもビクターエンタテインメント(株)よりリリース。「タンゴ・スイート」に続き、セカンド・アルバム「ブエノスアイレスの四季」は『レコード 芸術』誌にて特選盤に選ばれた。2012年には「カーメラタンゴス」をリリース。リリース記念ツアーとして、マルコーニと東京・兵庫・名古屋で競演を果たし、白熱した演奏で聴衆を沸かせた。最新盤は、2015年4月リリースの「三浦一馬プレイズ・ガーシュウィン」。

2016年はデビュー10周年を迎え、3月にはデビュー公演を行った久喜総合文化会館公演を成功に導く。6月には恩師であるネストル・マルコーニと再びの競演で日本ツアーを開催。7月には大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会でバカロフの「ミサ・タンゴ」のソリストに抜擢され好評を博す。2017年4月にはドイツのデュッセルドルフにて、ドグマ・チェンバーオーケストラとマルコーニ作曲の「カーメラタンゴス」で共演する。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成し、ますます活動の幅を広げる。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。使用楽器は、恩師であるネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、Alfred Arnold。



©井村重人



©s.yamamoto

日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、現在55名のメンバーが在籍。首席指揮者を飯森範親が務め多彩な活動を行っている。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」を展開中のいずみ定期演奏会(いずみホール)、そして豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと3つの拠点で定期的な演奏会を開催。2016年度よりスタートさせた「エンジョイ・センチュリーシリーズ」では、ジャンルを超えた新たな形態のコンサートにも積極的に取り組む。

オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。

オフィシャル・ホームページ <http://www.century-orchestra.jp/>

チケット取扱プレイガイド

チケットカウンター
営業時間 10:00~19:00
TEL.059-233-1122

会員なら優先予約で早期チケット入手!
シアター・メイッツ事務局
営業時間 10:00~19:00
TEL.059-233-1116

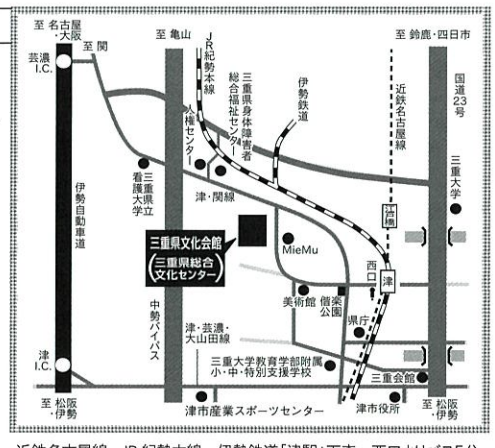
24時間アクセスOK!
お支払いもラクラク
エムズネット
<https://www3.center-mie.or.jp/tickets/>

県内びあスポットまたは各コンビニ取扱店をご利用ください
TEL.0570-02-9999

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
休館日/毎週月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月3日
<https://www.center-mie.or.jp/bunka/>

県内レコード商組合加盟店等

- | 委託店 | 取次店 |
|---------------------------------|------------------------------|
| あらかじめチケットを配券しています | 注文を受けてからチケットを配券いたします |
| 鈴鹿市観光協会
059-380-5595 | ヤマハミュージック北勢
0594-21-8181 |
| 岩田楽器店 大門店
059-227-6566 | サノ時計店
059-256-2229 |
| 近藤楽器店
059-225-2755 | 伊村楽器店
0596-25-2235 |
| 谷楽器店
059-228-5398 | 船業テレビサービス
0599-43-0123 |
| 三重大学生協楽器書籍部
059-232-5007 | 正札幌
0595-21-0054 |
| 松阪ショッピングセンターマーム
0598-52-4700 | レコードショップおおたけ
0595-63-0416 |
| 村井楽器 松阪店
0598-21-1030 | ウイズ・ユー
0597-23-1111 |
| 村井楽器 伊勢店
0596-22-1238 | |
| サワノ楽器店
0595-21-0013 | |



近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車 西口よりバス5分